

講義名	研究演習 (経)		
講義コード	12219	授業形態	
担当教員	中島 孝子	備考	
		開講期・曜日・時限	後期 月曜日 2時限

学部・学科	演習分野
経済学部	医療経済学

概要説明

・テーマの概要
日本の「国民医療費」は44兆3,895億円、国民所得に占める割合は11.06%です(2019年度)。国民医療費の規模は長期的にみて増加傾向にあります。一方で、医療従事者の不足や偏在が報道されています。政府は医療制度「改革」を試み続けています。それらの改革は医療供給者および消費者である患者の双方からしばしば批判をうけます。双方が納得できるような医療制度は可能なのでしょうが、医療経済学の分野では、上記のような、増加する医療費対策や制度改革といった社会的に関心の高い問題をはじめ、医師と患者だけでなく、医療機関と政府・保険者、保険者と患者などの関係における情報の非対称性の問題、意志決定における不確実性の問題まで様々な問題が扱われます。さらに国や地域が異なると制度が異なるため、問題意識も変わってきます。経済学の立場から、医療におけるさまざまな問題の所在を確かめ、解決する方法を探り、解決案を提示することが医療経済学の課題といえるでしょう。

・何をするか
(1)2年後期
医療経済または医療制度に関する基本的な文献を読んで、その内容を発表する。医療経済学の考え方や用語に慣れ、問題や自分自身の関心について探索することができる。

【昨年度までの研究演習1で使用した文献例】
中西康裕・今村知明「中絶どこが知っておきたい医療現場のお金の話」MCメディア出版 2019年
康永孝子「経済学を知らずに医療ができるか!? 医療従事者のための医療経済学入門」金芳堂 2020年
大竹文雄・平井啓「医療現場の行動経済学」東洋経済新報社 2018年
河口洋行「医療の経済学(第3版)」日本評論社 2015年
小塩隆士「社会保障の経済学(第4版)」日本評論社 2013年 など

(2)3年
各学生は、医療経済または医療制度に関する文献を読みながら、関心のあるテーマを探る。テーマに沿った文献の収集を通じ、知識の蓄積および自分自身の意見を文章で表現する。最終的に自分が選んだテーマに関するレポートを作成できるようにする。

(3)4年
卒業研究に本格的に取り組む。3年時の関心に幅と深みをもたせ、卒業論文という形で完成させることができる。

主な卒業論文のタイトル

・医療経済、または医療にかかわる問題をテーマとします。
・主な卒業論文のタイトル
暴力について
高齢者について
精神疾患及び年金について
がんの仕組みとその脅威
薬物と依存症
女性医師の雇職の問題
夫婦ゲンカゲーム
フィットネスジムに行こうよ-社会全体の健康水準向上のために-
近年の日本の自殺の現状と自殺への考え方
経済的調査と考察-たばこ、医師誘発需要、値引きとポイント-

教員よりの要望

ゼミにおける主体は「学生」です。好奇心と疑問を持ち、自ら考えてください。

選考方法

演習申込書、成績(および面接)により選考します。

評価方法
ゼミにおける活動状況(ゼミでの発言・発表、レジュメ、レポート、卒業論文など)によって評価します。

教員英字氏名	研究室
Nakashima, Takako	研究棟 3403研究室

最終学歴
筑波大学大学院社会学研究科(計量計画学専攻)単位取得退学

学位
修士(社会経済)

主な研究活動・社会活動・研究業績

中島孝子(2021)、「中国5県(烏取、島根、岡山、広島、山口)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, 34(1), 49-73.
中島孝子(2020)、「関西3府県(大阪、奈良、和歌山)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, 33(1), 47-71.
中島孝子(2020)、「関西3府県(滋賀、京都、兵庫)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, 32(2), 101-124.
中島孝子、「東北3県(岩手、宮城、福島)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, Vol. 31, No. 2(2019年1月), pp. 43-64.
中島孝子、「北陸4県(新潟、富山、石川、福井)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, Vol. 31, No. 1(2018年7月), pp. 1-24.
Shen J, Nakashima T, Karasawa I, Furui T, Morishige K, Saijo T. Examining Japanese women's preferences for a new style of postnatal care facility and its attributes. Int J Health Plann Mgmt. 2018;1-12.
中島孝子、「南関東2県(埼玉、千葉)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, Vol. 30, No. 2(2018年1月), pp. 125-148.
中島孝子、「南関東2都県(東京、神奈川)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, Vol. 30, No. 1(2017年7月), pp. 57-79.
中島孝子、「北関東3県(茨城、栃木、群馬)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, Vol. 29, No. 1, pp. 61-85(2016年7月)
中島孝子、「東海4県(静岡、愛知、岐阜、三重)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, Vol. 28, No. 2(2016年1月), pp. 67-91.
中島孝子「甲信2県(山梨、長野)における周産期医療提供体制」流通科学大学論集-人間・社会・自然編, Vol. 27, No. 2(2015年1月), pp. 77-94.
中島孝子, 森重健一郎, 瀧俊毅, 古井辰郎, 西條辰義, 「産科医不足のため分娩維持が困難な地域公立病院における費用便益分析」国民経済雑誌, 212(5)(2015年11月), 31-46.
中島孝子「孤立して立地する分娩施設の抽出:北海道への適用」流通科学大学論集-経済・情報・政策編, Vol. 23, No. 1(2014年7月), pp. 79-90.

趣味・特技

趣味は読書です。図書館をよく利用しています。

所属

経済学部経済学科

所属学会

日本経済学会
日本助産学会

専門分野

医療経済学

担当科目

経済学入門、医療経済論、産業経済論、教職特講(経済学科へのいざない)、教職特講(社会保障を考える)経済特別演習、公務員特別演習、専門基礎演習、研究演習、研究演習、卒業研究

備考

無断遅刻・欠席は不可です。

実務経験の有無及び活用